

令和3年12月17日

報道機関各位

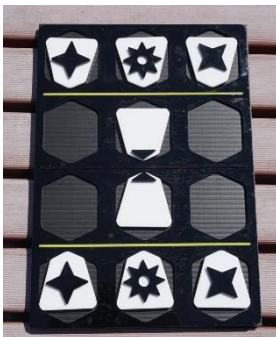
熊本大学

盲学校用教材開発普及サークル Soleil が開発した
「ふれあいどうぶつしょうぎ」を全国の盲学校へ寄贈します

熊本大学工学部の公認サークルである「盲学校用教材開発普及サークル Soleil(ソレイユ)」が開発した「ふれあいどうぶつしょうぎ」を、全国 67 の盲学校に各校 3 台ずつ、計 201 台を寄贈します。

Soleil は、これまでもプログラミングや電気回路、CAD 設計などのスキルを活かし、開発した様々な教具を全国の盲学校に届けるボランティア活動を行ってきました。「ボードゲームの分野にはユニバーサルデザインの製品が少なく、特に目の不自由な人と遊べるものは非常に少ない」という学生の気づきから、女流棋士・北尾まどかさんが将棋の入門版として開発した「どうぶつしょうぎ」を、視覚障害を持つ人でも遊べるようにユニバーサルデザイン化したものが「ふれあいどうぶつしょうぎ」です。SDGs（持続可能な開発目標）をテーマに、駒の進む方向や種類を手触りで判別できるようにする、色のコントラストを明確にするなどの工夫をし、熊本大学工学部による「学生ものづくりプロジェクト」から費用の支援を受け、アクリル板とレーザー加工機を使用して試作品の設計・製作を行いました。

昨年からは盲学校の児童に試用してもらいフィードバックを受けるなどして改良を重ね、令和3年3月13日にオンラインで開催された一般社団法人電気学会「U-21 学生研究発表会」において発表し、優秀賞を受賞しました。その後、さらなる改良を重ね、一般財団法人日本文具財団から制作費の助成を受け、今回の寄贈に至りました。



【お問い合わせ先】

熊本大学大学院先端科学研究部（工学系）准教授 小林牧子

Tel:096-342-3628 Fax:096-342-3628

E-mail: kobayashi@cs.kumamoto-u.ac.jp